

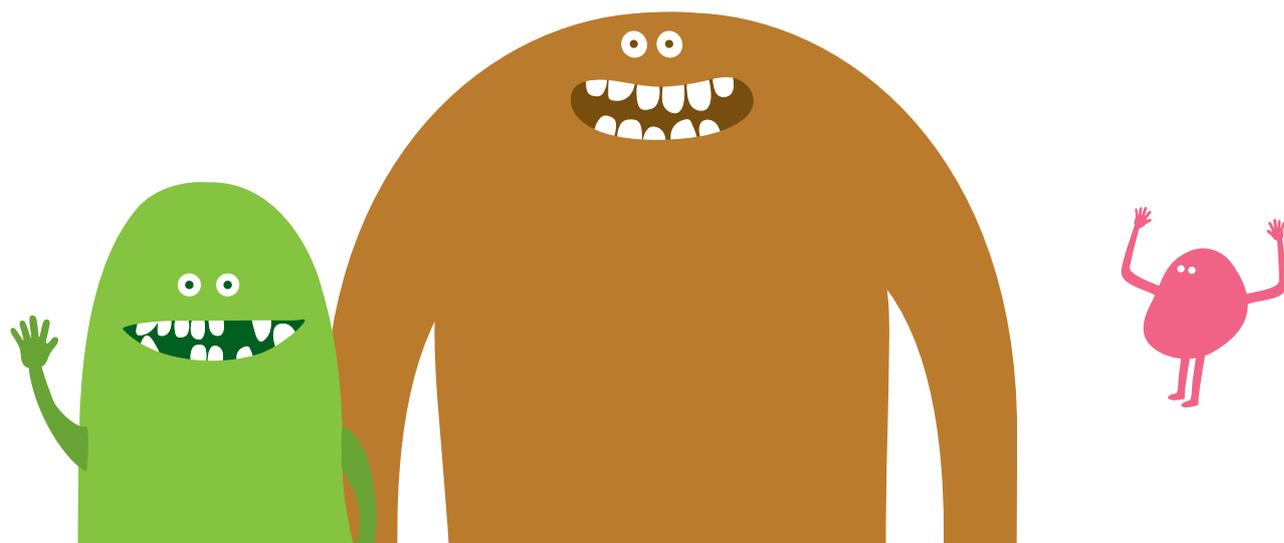
Nabtesco

20th

ナブテスコ通信

中間 | 2022年1月1日から
2022年6月30日まで

証券コード：6268



トップメッセージ

「挑戦の中期」を通じて 利益ある成長を実現します

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々やそのご家族の皆さまに
謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々にお見舞い申し上げます。

ここに、当社第20期(2022年12月期)上半期の事業の状況をご報告申し上げます
とともに、2022年2月に公表した新中期経営計画「挑戦の中期」に基づく今後の
戦略についてご説明いたします。

代表取締役社長 **木村 和正**



上半期は、中国市場での建設機械向け油圧機器の 需要減に加え、原材料・物流費の高騰などの影響 を受けました

当社グループの2022年度上半期の業績は、精密減速機において産業用ロボット向けの高い需要が継続しましたが、建設機械向け油圧機器においては中国での需要が大幅に減少したことに加え、上海市の都市封鎖(ロックダウン)により中国子会社の操業が一時停止したこと等により、売上高は前年同期比2.4%減の1,421億9千5百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、原材料価格および物流費の高騰等の影響を受け、前年同期比46.0%減の78億8千6百万円となりました。また、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの株価変動に伴う評価損を計上したことにより、税引前四半期損失は56億7千4百万円、親会社の所有者に帰属する四半期損失は51億6百万円となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

コンポーネントソリューション事業では、精密減速機は、産業用ロボットや工作機械、半導体製造装置向けが好調であったことに加え、EV用リチウムイオン電池製造装置向けなどでも高い需要がありました。一方、建設機械向け油圧機器は、中国市場において需要が大幅に減少したことに加え、上海市のロックダウンにより中国子会社の操業が一時停止したことによる影響を受けました。

トランスポートソリューション事業では、鉄道車両用機器は、MRO(Maintenance, Repair, Overhaul)は堅調に推移したものの、国内および海外市場において新車向け需要が低迷しました。航空機器は、民間航空機向けでは需要は回復基調となったものの、防衛省向けでの調達品納入遅延等がありました。商用車用機器は、顧客の生産調整による減産の影響を受けたものの、東南アジア市場が回復しました。船用機器は、上海市のロックダウンの影響があったものの、造船・海運市場の高い需要がありました。

アクセシビリティソリューション事業では、自動ドア事業は、

国内・海外ともに堅調に推移しました。

その他においては、包装機は、製品売上・MROともに電子部品等の調達品納入遅延が継続しました。

足元の状況を踏まえ、 通期の連結業績予想を修正しました

2022年通期については、精密減速機においては引き続き産業用ロボットの高い需要が継続する一方、上半期に発生したロックダウンの影響や中国市場での建設機械向け油圧機器の需要が減少したことにより、通期の連結業績予想を以下のとおり修正し、7月29日に公表しました。

売上高	3,100億円
営業利益	260億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	234億円

2022年度の中間配当は、当初の計画どおり、1株当たり39円とさせていただきます。期末配当については39円を予定しており、年間配当額は前期比1円増配の78円を計画しています。今後も引き続き、株主還元に向けてまいります。

新中期経営計画「挑戦の中期」 これまで以上に、新しいチャレンジを進めます

当社は、2021年2月に公表した、2030年に向けた長期ビジョン「未来の“欲しい”に挑戦し続けるイノベーションリーダー」の実現に向けた取り組みを進めており、その基礎をつくる3年間の中期経営計画をスタートしています。“イノベーションリーダー”への転換には、新たなチャレンジを加速する必要があるとの認識から「挑戦の中期」をテーマとし、中期経営計画期間中で

重点的に対処すべき課題に対し、「変革」「創造」「世界」の3つの挑戦を進めています。

「変革への挑戦」では、チャレンジを楽しむ企業風土への変革を進めるとともに、新しいモーションコントロールに向けて、デジタル技術のさらなる活用、電動化、システム化による新たな価値の創出・提供を行っていきます。そのために、イノベーション創出の源泉である人的資本の強化を図る全社的な制度を導入していくほか、社員の行動規範である「行動指針」をグローバル視点で再定義し、グループ全体で変革意識を高めていきます。

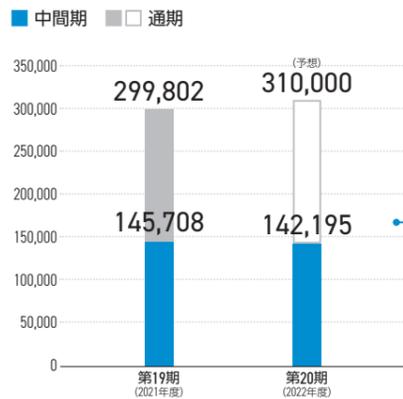
「創造への挑戦」では、外部とのコラボレーションを推進し、新しいビジネスモデルの創造・構築に努めていきます。オープン・イノベーションを積極的に活用し、京都にある当社のR&Dセンターをハブとして、国内外での産学連携による研究開発の場を設けていくほか、CVC(Corporate Venture Capital)の活用も加速します。

「世界への挑戦」では、世界全体でナブテスコの人材や技術の有効活用を目指し、グローバル経営体制の再構築を進めていきます。ジョブ型雇用のメリットを取り入れた、当社流の新しい人事制度を構築し、順次グローバルに展開していきたいと考えています。

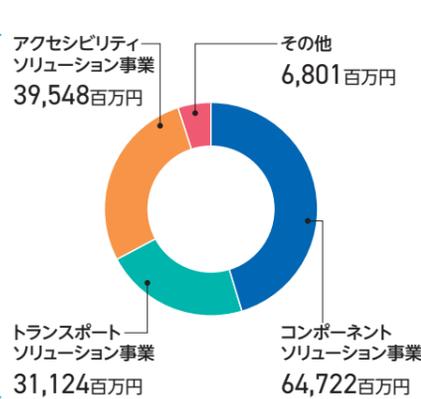
当社は、持続的な価値創造を通じて社会課題の解決に貢献し、株主の皆さまをはじめ、お客さま、サプライヤー、地域社会、従業員とその家族を含め、すべてのステークホルダーの幸福を実現する企業を目指します。そして環境変化に対して柔軟に対応し、利益ある成長を実現していくことで、魅力ある企業として発展し続けてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

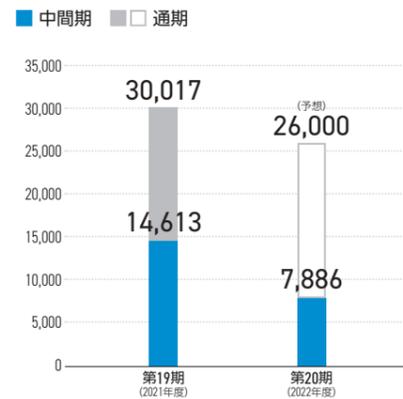
売上高 (百万円)



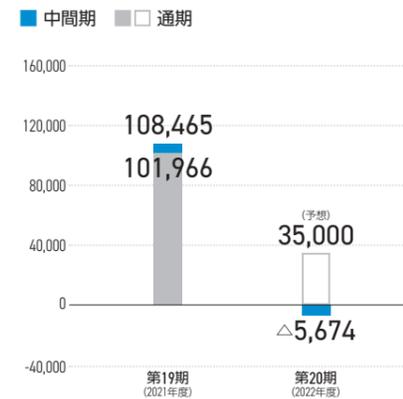
セグメント別売上高(第20期 上半期)



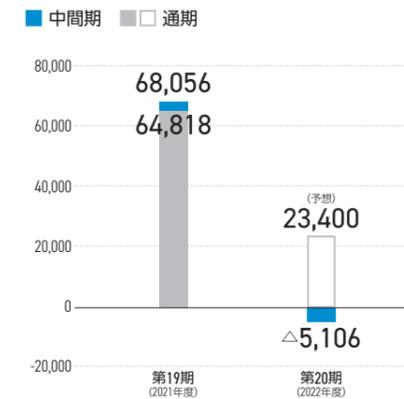
営業利益 (百万円)



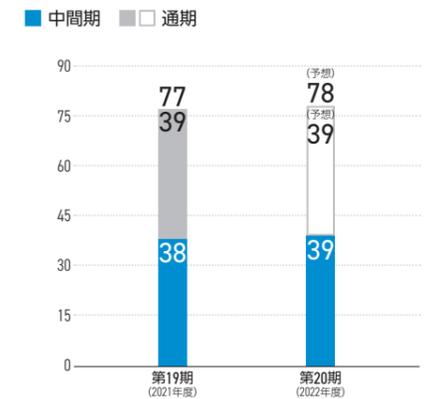
税引前四半期(当期)利益 (百万円)



親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益 (百万円)



1株当たり配当金 (円)



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当
毎年12月31日
中間配当
毎年6月30日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
0120-782-031(フリーダイヤル)
受付時間：平日9:00～17:00

■ 住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申出先について
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、特別口座で管理されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ お受取りになっていない配当金について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告の際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主さまにつきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社で行われますので、確定申告の際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認ください。また、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」をお送りしております。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

コーポレートデータ (2022年6月30日現在)

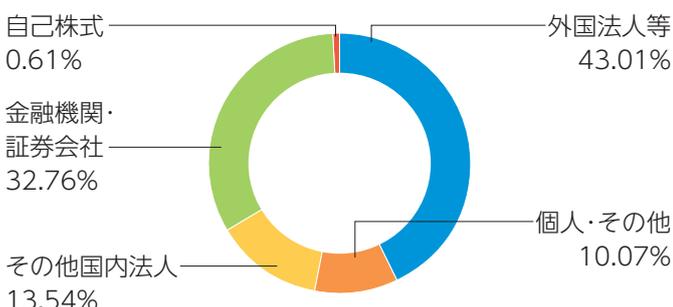
会社概要

会社名 ナブテスコ株式会社
設立 2003年9月29日
資本金 100億円

株式の状況

発行済株式の総数 121,064,099株
株主数 22,370名

所有者別株式数比率



役員

代表取締役会長	寺本 克弘
代表取締役社長	木村 和正
取締役	北村 明義
取締役	波部 敦
取締役	藤原 利也
社外取締役	内田 憲男
社外取締役	飯塚 まり
社外取締役	水越 尚子
社外取締役	日高 直輝
社外取締役	高畑 俊哉
常勤監査役	菊池 賢一
常勤監査役	清水 功
社外監査役	佐々木 善三
社外監査役	長坂 武見
社外監査役	平井 鉄郎

詳細はコチラ

■ ウェブサイトのご案内



当社ウェブサイトでは、当社に関するさまざまな情報を発信しています。

<https://www.nabtesco.com> ➔



■ 公式SNSのご紹介



YouTube

<https://www.youtube.com/user/NabtescoPromotion> ➔

TVCMや会社案内映像などをご覧ください。



Twitter

https://twitter.com/Nabtesco_corp ➔

最新の情報、技術紹介、CSR活動など幅広くお届けします。



ナブテスコ株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目7番9号

UD
FONT

